

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	47 沖縄県
市区町村名	47207石垣市
自治体区分	

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
47207石垣市	②学校と地域の課題	05 その他	各地域の伝統行事が盛んな本市では、各種行事で児童生徒が担う役割があるが、少子高齢化、移住者の増加により、その担い手の確保に苦慮している。	各公民館や青年会が、地元出身の親に呼びかけ、参加者の確保をしている。	各公民館や青年会が実施している伝統行事の指導を地域学校協働活動に取り込み、自己肯定感を高めていく。	学校と地域の連携が進み、行事以外でも学校と地域が連携できるような関係を目指す。	地域学校協働活動実施校の数。	1	校	3	1	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる 本年度は、1校にてスマムニ(方言)教室を実施。方言をきっかけに地域の伝統行事に興味を持つ足掛かりになった。講師等の調整が難航し本年度の目標値を下回る結果となった。引き続き地域や学校と調整し実施校を増やす。
47207石垣市	③学校と家庭の課題	01 家庭等における学習習慣の定着	学校の授業以外で勉強する習慣がない生徒が増えており、学力テストの結果も全国平均・県平均に比べ低い傾向にある。	隙間時間を活用しての学習の推進。学力向上推進委員会の設置	地域未来塾を希望する中学校全てで実施し、授業以外での学習習慣の定着を図る。	学校の授業以外で勉強する生徒が増える。	地域未来塾校の実施	3	校	4	5	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた 実施校においては、目標値を上回る結果となった。本事業を実施し、受講した生徒の70%以上の生徒が勉強時間が増えたと答え、一定程度の事業成果があった。今後においては、実施校のさらなる増加及び、実施校の参加生徒の増加を増やす取組みを行う必要がある。

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。